

# 平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市下和田児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター下和田会館管理運営委員会 会長 武藤 栄一
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
下和田	48	3,871	834	179	4,932	16	308

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員2名の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
レンゲまつり（折り紙の鯉のぼりを飾る丸うちわ）	4/29	139人
母の日プレゼント作り（コメント付きミニカレンダー）	5/1～13	16人
父の日プレゼント作り（コメント付きミニカレンダー）	6/2～17	13人
児童館まつり（射的、輪投げ、七夕の短冊作り）	6/16	42人
七夕まつり（七夕のお話・ゲーム遊び他）	7/7	77人
① 夏休み工作（うちわ作り）	7/31～8/12	18人
② 夏休み工作（バルーンアート）	8/14～20	10人
防災訓練	11/14	4人
クリスマス工作（折り紙で作るサンタクロース・もみの木）	11/20～12/24	8人
クリスマス会（お楽しみゲーム・サンタからのプレゼント）	12/15	72人
干支工作（折り紙と段ボールの絵馬づくり）	1/8～20	11人
伝承遊び（大かるた、けん玉、羽根つき）	1/12	10人
節分（豆まき）	2/3	21人
ひなまつり	3/3	8人

### 【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,538,824
雑入 (預金利息等)	6	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	99,853
収入計 (①)	2,640,006	支出計 (②)	2,638,677

収支決算	1,329
------	-------

※収支差額 1,329 円は、令和元年度特別会計に繰り入れます。

### 【収支決算に関する補足説明】

特になし

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に利用者アンケートを実施し、平成30年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。</li> <li>人気のある卓球については、2回目利用のボードを作り、1回目の人へすぐ譲るよう、ルール化を図ることで、利用者が平等に使用できるように改善した点を高く評価します。</li> <li>利用者アンケートの配布数は昨年度と比べ44.0%と下回っています。回収率については100.0%と評価します。(H29年度50枚、H30年度22枚)</li> <li>「スタッフの対応」については、利用者アンケート回答者の100.0%が「よい」～「ふつう」と回答しており、継続して高い水準を維持している点を評価します。</li> <li>児童館利用の人数が前年度比106.2%と増加したことを高く評価します。成果のあった取り組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。</li> </ul>
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。</li> <li>特に、七夕まつりやクリスマス会など、児童が運営・企画・準備などに関わっている行事を多く実施し、児童館事業が異学年交流の機会となっている点は高く評価します。</li> <li>季節に合わせた行事や昔からの伝承行事等、日本の風土や歴史について学ぶ機会を与え、利用者が継続的に参加できる工夫もされている点は高く評価します。</li> <li>自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、工作への興味を持たない児童が増えた点については、他館の工作の企画を参考にするなど、児童が興味を持つような企画の広がりを図ってください。</li> </ul>
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。今後は、利用者に対し、物を大事にする姿勢等の生活指導に関する取り組みの拡大を期待します。</li> </ul>
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。</li> <li>指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。</li> </ul>